

12月8日(火)

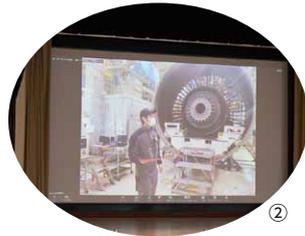
今までにない貴重な体験

「成田空港と空港のしごとを知る見学会」

航空科学博物館において実施され、芝山小学校の6年生が参加した「成田空港と空港のしごとを知る見学会（JAL整備工場リモート見学会）」。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、リモート形式での実施となった本見学会。リモート見学ならではの取り組みとして、普段は立ち入ることのできない整備工場内の様子が次々と紹介され、飛行機（JA735J）の機体の前後部、左右エンジン、タイヤ、垂直尾翼、コックピット内、客室内など飛行機内外の細かい部分までくまなく見る事ができました。

また、今回の見学会では、現役の整備士の方たちなどからもたくさんの話を聞くことができ、参加した児童たちは終始興味津々の様子で、今までに経験したことがない貴重な体験を楽しむ1日となりました。



- ①リモート見学会の様子
- ②整備士さんの説明に目が釘付け
- ③普段見ることのできないコックピット内に大興奮！



このコーナーでは、町で行われたイベントなどを紹介します。



- ①バッチリ決まった決めポーズ！
- ②③みんなで一生懸命頑張ったよ

12月18日(金)

一生懸命踊ったよ

「みつば幼稚園発表会」

みつば幼稚園において開催された「発表会」。それぞれのクラスごとにお遊戯や劇などの演目が披露されました。この日のために友達と一緒に一生懸命練習を積み重ねてきた園児たちは、始まる前は少し緊張気味な表情を見せていましたが、ひとたび音楽が流れると自然と笑顔が溢れ、元気いっぱいみんなで息の合った踊りや歌を披露しました。

発表会で見せた園児たちのひたむきに頑張る姿や可愛らしくもたくましさを感じさせる姿などは、見ている先生や保護者の方の気持ちを温かくし、コロナ禍にも負けない子どもならではの大きなパワーやエネルギーを感じるものとなりました。

12月22日(火)

豪華な給食に大満足

「国産農水産物を使った学校給食」

新型コロナウイルス感染症による外食需要の減少のため、出荷量が減っている国産農水産物を応援することを目的として、千葉県から国産農水産物の無償提供が実施され、12月最後の給食では「南房総市の伊勢えび」が芝山町の給食で初めて使用されました。

豪華なクリスマス献立のメインとして使用された伊勢えびは「テルミドール」というフランス料理をイメージして作られ、ゆで卵を混ぜたマヨネーズソースをかけて焼いた料理になりました。

普段はなかなか食べることのない豪華な食材を使った給食をお腹いっぱい堪能した子どもたちは「給食で伊勢えびが食べられて幸せ」「食べ方が難しかったけど、クリーミーでおいしかった」「また食べたい」と嬉しそうに話し、思い出に残る給食になりました。



- ①どんな味がするのか楽しみ!
- ②初めて食べる伊勢えびに笑顔がこぼれる
- ③豪華なクリスマス献立

しばやま 日 び より 和

12月6日(日)・19日(土)

武道家たちの熱き戦い 「武道大会(空手・剣道)」



- ①ポイントを狙って一蹴!
- ②力強く踏み込んで面を取る
- ③相手をよく見て集中…!

総合運動場において開催された「空手の部」では、普段一緒に稽古をしている仲間同士による団体戦が行われ、気迫溢れる真剣勝負となりました。自分の実力を出し切り、本気でぶつかり合った選手たちは、試合を通して心身ともに強くたくましく成長しました。

芝山中学校において開催された「剣道の部」では、保護者や仲間たちが観戦する中で日頃の稽古の成果を存分に発揮し、寒さを吹き飛ばすほどの白熱した試合を展開した剣士たち。気合いの入った声とともに繰り出されたさまざまな技と最後まで一生懸命戦う姿に、会場中の視線が釘付けになりました。